

2023年6月23日

各位

会社名 中央ビルト工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 健
(コード：1971、東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営統括本部長 松澤 範生
(TEL. 03-3661-9631)

『中期経営計画』策定のお知らせ

当社は、2024年3月期から2026年3月期までの3ヶ年における『中期経営計画』を策定しましたので、下記の通りお知らせを致します。

記

1. 中期経営計画策定の背景について

2021年度からの中期3ヶ年経営計画2年目となる前年度におきまして、売上高は達成しましたが、経常利益は未達となり、さらには仮設機材事業の固定資産の減損により1億8千1百万円の当期純損失を計上することとなりました。事業セグメント別では住宅鉄骨事業こそ順調に推移しましたが、仮設機材事業は材料及びエネルギーの高騰や、それに伴う市場における競争激化の影響もあり、収益性が低迷しました。

今後も堅調な推移が見込まれる住宅鉄骨事業をベースに、事業環境を踏まえ仮設機材事業の課題解決を中心とした中期経営計画の見直しが必要と判断し、今年度を初年度とする新中期3ヶ年経営計画を策定致しました。

2. 主な重点的施策

◆ 仮設機材事業

- ① 利益重視・採算性アップへの方針転換を以下施策を中心に推進
 - ・ 一部製品の海外も含めたOEM製造によるコスト削減
 - ・ 資材供給体制（機材センター）の見直しによる間接コスト削減
 - ・ 機材統括部設置により保有機材の効率化を図り新規投資を抑制
- ② 「お客さまのニーズに寄り添う」ことを徹底し、共同開発等に注力して新商品開発を加速
- ③ 販売推進部の人員増強により販売力強化を図り、新規顧客開拓を推進

◆ 住宅鉄骨事業

- ① フレックス製品の品質管理の徹底と安定生産
- ② HBS（ヘーベルビルズシステム）製品の増産に向けた設備投資、人員の増強

3. 経営数値目標

● 中期経営計画

(単位：百万円)

	実績	中期経営計画		
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
売上高	9,592	9,631	10,028	10,178
経常利益	92	60	133	178
経常利益率	1.0%	0.6%	1.3%	1.7%

● セグメント別売上高

(単位：百万円)

	実績	中期経営計画		
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
仮設機材販売	994	1,192	1,192	1,192
仮設機材賃貸	1,847	1,902	1,846	1,846
住宅鉄骨販売	6,751	6,537	6,990	7,140
合計	9,592	9,631	10,028	10,178

以上